

◇分かち合いのテーマ ステップ1◇

*自分自身も含め、あなたの身の回りで行われている「奉仕」としてどのようなものがありますか。その人が信者であるかないかにかかわらず、思いつくものを出来るだけたくさんあげ(司祭にしかできないものは除く)、説明にある3種類に分類してみてください。

もちろん、信者でない方がされていることについてこの表現は当てはまらないでしょうが、奉仕の内容によって該当するところへ分類してみてください。

信仰からの奉仕	信仰への奉仕	存在としての奉仕

◇分かち合いのテーマ ステップ2◇

*ステップ1で出されたもの全体の中で、現在教会では行われていないけれども協力・参加できればよいと思うもの、教会として取り組んだほうがよいと思うものを出し合ってみましょう(一小教区に限定せず、ブロックや地区なども含めて)。

また、ステップ1では出されていないが、人びとの必要に応えるために、あったほうがよいと思う奉仕として、どのようなものが考えられますか？

*障害者や病者、高齢者などを含め、存在そのものが人びとに喜びや希望を与えているという人に出会った経験、あるいはそのような話を聞いたことがあれば分かち合ってみましょう。

*自分が属している場で、自分自身が周りの人びとからどのように受け止められているか振り返ってみましょう。また、そのように見られている自分を、神様はどのように受け止められているか振り返ってみましょう。

メモ:

.....

.....